生きがい通信

No.162

公益社団法人 習志野市シルバー人材センター

習志野市屋敷4-6-6 東部保健福祉センター内
TEL493-8011　FAX493-8040
URL:http://www.sjc.ne.jp/narashino/　E-mail:narashino@sjc.ne.jp

平成27年9月30日現在
会員数:954名
男性776名 女性178名

習志野きらっと!!に想いを寄せて

今年で22回目を迎えた『市民まつり習志野きらっと2015』は折からの台風の被害もなく、楽しい1日となり大変嬉しく思います。梅雨明けの炎天下、威勢よく御輿を担ぐ雄姿はパレードの見どころの1つですが、暑い中でのパレードの行進、大変見応えがありました。

市役所前広場はグルメコーナーとなっており、食欲をそそるテントがずらりと並びます。汗だくになりながら焼きそばを手際よく調理する皆さんも、涼を求めて長い行列ができるかき氷コーナーの皆さんも大忙し。見た目にも涼やかなかき氷のブルーハワイは癒しになりますね。グルメは年々メニューが変化して、「今はこういうおやつが登場するのか」と感心しきり。今回もいろいろ学ばせて頂きました。

さて、私は『シルバー人材センター』の一員として取材とPR活動に参加し、チラシ、ポケットティッシュ、傷ばんそうこう、ウェットティッシュなどを配らせて頂きました。皆さん快く受け取って下さり、お子様連れにお配りしたヨーヨーは大変喜ばれ、炎暑も忘れるほど清々しい気持ちで活動できました。今回も皆様の温かいご協力のもと、大変有意義なPR活動になったと思います。朝からPRコーナーで活動された役職員の皆様、本当にお疲れ様でした。

私は、平成14年4月に入会し、今年で13年目となります。

小説「傘を持たない蟻たち」（加藤シゲアキ）になぞらえ、私にとっての"傘"とは何だろう？と考えた時、真っ先に浮かんだのは『シルバー人材センター』の存在でした。私は『シルバー人材センター』という大きな傘に守られていた事に気付いたのです。その傘も年々大きくなり、現在は900名以上の人材が守られ、感謝の念に堪えません。

私は心に栄養を与えてくれる『シルバー人材センター』を通じて自身の生き方を見つめ、人生に新たな歴史を刻めることに感謝して、清々しく過ごしたいと思います。そして、『シルバー人材センター』の存在が多くの方々にとって明日への活力になれば幸甚に存じます。拙い文章にお付き合い頂き、ありがとうございました。

広報部会　山口 昭子

発注者からの感想

意外な出会い

習志野商工会議所　経営室長　岡畑 和弘

公益社団法人習志野市シルバー人材センター（以下、シルバー人材センター）様とのお付き合いは、シルバー人材センター外部理事として市内事業所を推薦させていただいたことからでした。平成24年の公益法人への移行に伴い、現在は理事の推薦はありませんが、多方面で地元企業の紹介をさせていただいております。

お仕事の面では、商工会議所が実施する検定試験の補助員をはじめ、いくつかのお仕事をお願いしています。商工会議所としても、幅広い業種をお願いすることで、皆さんの就業機会が拡大すると思われますので、地元企業へのPRも含めて継続して行っていきたいと考えております。

また、シルバー人材センターさんには、習志野商工会議所の会員事業所としてご加入いただき、会議所の共済制度や福利厚生制度をご利用してもらっています。ありがとうございます。数年前ですが、一緒にお仕事させていただいた会員の方が、市内の事業所を定年退職された方でした。その事業所は商工会議所の会員でもあり、私もよく訪問していた事業所だったのですが、「あなたは、社長によく会いに来ていた方ですよね」と、私の顔を覚えていてくれました。そんな地元ならではの意外な出会いもありました。

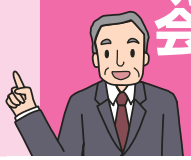
「健康寿命」という言葉があります。健康で他人の手を借りずに自分一人で何でもできる年齢。平均寿命から介護（自立した生活ができない）の期間を引いた数。これをもって「健康寿命」と言うそうですが、日本は世界一だそうです。

どうぞ、会員の皆さん、いつまでも元気で充実した人生をお過ごしください。

出張入会説明会を実施

当センターの重点施策でもあります「会員の増強」への取り組みといたしまして平成27年7月17日（金）には新習志野公民館、袖ヶ浦公民館、9月11日（金）にはブレーメン習志野、サンロード津田沼（京成津田沼駅ビル）6階の計4カ所で実施いたしました。

今後は10月16日（金）13時30分～谷津公民館にて出張入会説明会を実施いたします。



自然の散歩路

四季それぞれの移ろいを探して散歩にでかけませんか

朝霧の公園、夕日に想う海辺、干潟に遊ぶ渡り鳥たち・・・

自然の風景を見事に映し出してくれる習志野の散歩路、忘れかけていた青春の日々をおにぎりと水筒ひとつで思い出してみませんか、更に小さな双眼鏡でもあれば思わぬ出会いがあります。

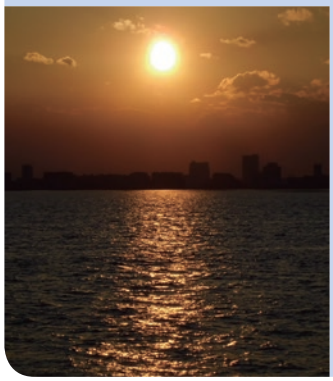
「自然の動画と、触れ合い」にご案内します。

広報部会　赤羽 義郎

茜　浜

「夕暮れの茜空は浪漫を誘う」

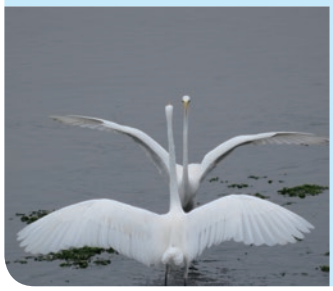
真っ赤な夕日が空と別れを告げ、キラキラと輝く西の海に沈む一瞬は、思い出のページを創ります。



谷津干潟

「チドリ・シギ・カモ・カニ達が遊ぶ水辺の楽園」

ラムサール条約で守られている、日本でも有数な干潟、春に、秋に、多くの渡り鳥が世界と日本を繋ぎ、行き交うさまは、暫し俗界を忘れさせてくれます。



香澄公園

「四季折々に彷徨う、自然の小路には木漏れ日がいっぱい」

春には桜、秋には紅葉、樹々の小枝には幾種の小鳥たちが恋を囁いています。

枯葉を踏みしめて、二人で歩くのも、あまずっぱい青春時代を思い出させるかも？！

シイの実

辞典にはシイは『ブナ科の常緑高木で一般にツブラジイとスダジイを合わせてシイと称している』とある。3、4年前にウォーキング中見つけたのが屋敷の天津神社と藤崎の子安神社境内。以後今頃になるとやおら妻をこのコースに誘い、小サイズのビニール袋に一杯にしてはフライパンで煎り、その味を楽しんでいる。粒は子安神社の方が大。天津神社は小粒だがドングリも沢山あり、お孫さんへ教材として持ち帰るのも良いのでは。昔の方が美味しかったような気もするが、当時は食べ物が少なかったせいかも知れない。食べ方は噛んで少し切れ目を入れ、爪で皮を剥いで食べる。少々いじましいが結構美味しい。注意点二つ、拾う以外は全部自分でやり、食べたくない人には無理ジイしないこと。

又、最初に容器で水洗いし、表面と中間に浮いているものは虫食い。

ご存知の在り処で拾って是非一度食して見て下さい。

広報部会　関 博夫

行事予定

入会説明会（定例）

毎月第2・第3水曜日
午前9時30分～
シルバー会議室

就業相談（予約制、会員限定）

毎月第2・第3水曜日
午後1時30分～（30分単位）
シルバー会議室

リサイクル自転車販売

毎月5日、20日　午前9時～正午
リサイクル作業所（袖ヶ浦）

刃物研ぎ作業

毎月5日、12日、20日　午前9時～
リサイクル作業所（袖ヶ浦）
毎月第4木曜日　午前9時～
シルバー作業室

※その他、各町会、集合住宅自治会などへ出張させていただいております。日時、場所などの詳細は、シルバー事務局にお問い合わせください。

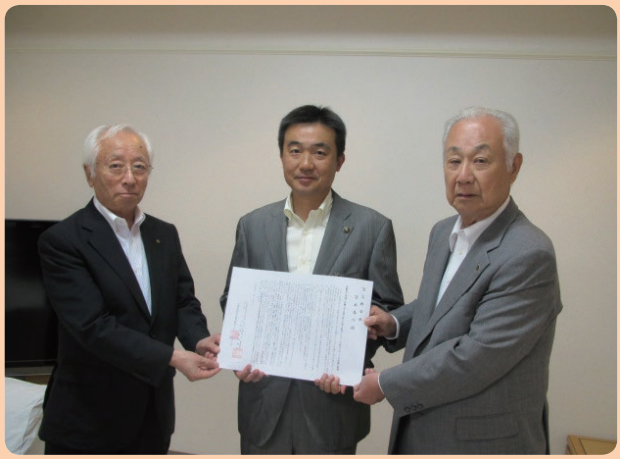
書道教室

毎月第1、第3火曜日
午後1時30分～
シルバー会議室

※入会希望の方は、シルバー事務局にお問い合わせください。（事務局）

市長、市議会議長訪問

平成27年7月31日（金）、吉野会長、綾部副会長、平賀常務理事兼事務局長が習志野市役所を訪問し、宮本泰介習志野市長、木村孝浩習志野市議会議長と面談いたしました。センターの運営状況等の報告を行い、全シ協からの【決議文】を基に「シルバー人材センターへの支援要請活動」を行いました。



安全巡回指導

平成27年8月3日（月）、当センター安全管理委員会（綾部秀伸委員長）による巡回指導が行われました。市内全12カ所を巡回し、「健康管理」「服装・履物」「作業環境」「交通安全等」6分野19項目についてのチェックを行いました。すべての巡回先が概ね良好という結果でした。

これからも健康、安全への意識を高めて就業してください。

編集後記

高齢者は、足を上げて歩いていると思っていても実際はスリ足になっているようです。少しの突起や段差で、つまずき、転倒して大事故につながりますのでご注意下さい。

今回の「生きがい通信」No.162号より編集・企画を担当いたします広報部会のメンバーが一新されました。皆様よりご意見、ご要望を頂き、情報の発信と紙面の充実に努力いたしますのでよろしくお願い申し上げます。